

2015年8月19日

NHK 奈良放送局
局長 岩崎治幸 殿

NHK 問題を考える奈良の会
代表 佐藤 真理

第2回講演会のご案内、活動状況と要請事項

貴職におかれましては、マスコミを取り巻く厳しい状況の中、公共放送 NHK 実現のための職務に精励され、ご多忙のことと存じます。

当会は3月10日に発足記念の集いを行いました。この度第2回講演会を開催することにしましたので、そのご案内とこの間の当会の活動の一端、全国的な動きをお知らせし、併せて「奈良の会」としての要請をさせていただきます。

(1) 第2回講演会 概要は以下のとおりです。取材を兼ねて是非ご参加下さい。

詳細は別紙1案内、チラシ

演題：「我々は、過去とどう向き合い、今後どう進むべきかー民間放送から考えるー」

講師：西村秀樹氏 近畿大学客員教授・元毎日放送記者

日時：9月26日(土) 午後2時～4時30分

場所：奈良県文化会館集会室A・B

(2) この間の主な活動

- ① 靱井会長の罷免、百田尚樹、長谷川三千代両経営委員の罷免を要求する署名活動
- ② 「NHKで働くみなさんへ」、政府からの自主・自立を求める視聴者・市民の訴え行動 NHK 奈良放送局前 5月26日 別紙2
- ③ 第1号ニュース発行 別紙3
- ④ 「放送を語る会」、「NHKを監視・激励する視聴者コミュニティ」および他府県の「NHK問題関連」組織との連帯・共同活動。その一例として「靱井発言を一切伝ええないNHK報道について審議を一当会を含む18団体BPOに要望書提出」に意見提出者として参画 別紙4
- ⑤ 7月4日「NHK経営委員と語る in 大津」に参加。その際に発言した意見・質問書およびその後のフォローで送付した手紙 別紙5
- ⑥ 放送内容についての電話、Faxなどによる抗議、激励活動。激励Faxの一例別紙6

(3) 最近のジャーナリズムに関連する幾つかの運動事例

- ① 「3.9 靱井NHK会長 NO!～NHKを国策放送局にするな～」緊急院内集会 別紙7
- ② シンポジウム「沖縄 戦後70年：基地問題とジャーナリズム」別紙8
- ③ 「許すな! 言論弾圧」、「こんな暴言は許せない」別紙9
- ④ 「政権べったりの報道をやめろ」8.25 NHK 包囲行動 別紙10

(4) 「NHK問題を考える奈良の会」のNHKに対する要請

別紙1第2回講演会チラシの裏面に記載。いずれの要請項目も奈良放送局単独で回答することは難しいと推察します。本社放送センター上層部に伝えていただき、上層部での検討結果を是非ともご回答いただきたくよろしく申し上げます。

以上